

田中一松 いちの松 いちまろ 美術史學者。明治二十八年十一月二十一日山形縣生
 乳、昭和五十八年四月十九日没（八五—一九六三）。筆名ハナカ一松、飯
 袋子。大正十二年東京帝國大學文學部美術史學科卒業。東京帝室博
 物館、文化財保護委員（會美術）と藝品課勤務ののち、昭和二十八年國立
 文化財研究所所長、四十年國華社主幹。

編著「日本繪卷物集成」（第一卷・昭和十七年五月五日雄山閣）、
 「絵巻物」（昭和二十一年十月五日大日本雄弁會講談社「講談社アー
 ト・ブックス—日本美術シリーズ」）、「上村松園—その人と芸術」
 （他）一名合著、昭和五十二年四月一日山種美術館「近代日本画鑑賞の
 手引」、『雪村筆神農像』（熊谷宣夫合著・望月一憲編、昭和五十
 七年十月十八日綜合歴史史研究会）等。

